

原子力技術者になる学生諸君へ

東京都市大学

牟田 仁



原子力技術者になる学生諸君へ

□ 絶対安全と相対安全

- 残余のリスクは必ずある

□ どのようにリスクを下げるのか？

- 本質的な安全と安全確保機能により達成する安全
 - 立体交差と踏切

□ ハードウェアによる安全確保(作る側の論理)と人が感じる安全度合は違う

- 福島事故によりかつてないほど乖離



原子力技術者になる学生諸君へ

- リスクの受容は社会が決めること
 - 社会が理解できるリスクの可視化、我々の研究課題
 - 更に、社会が意思決定に参加する仕組みが必要ではないか

- 安全性の向上には、ハードウェアの進歩と並行して、安全文化、リスクの可視化・リスクコミュニケーションといったソフト的な課題の解決も必要
 - これらは両輪であり、どちらかだけでは成立しない

